

# NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

### 説明

2液性 アミン硬化 フェノールエポキシ樹脂系 無溶剤塗料

### 特長

- 1コートタンクコーティングシステム
- 原油に対する耐性に優れている (120°C (250°F)以下)
- 100%のエタノールまで配合された無鉛ガソリンの貯蔵に適している (エタノール5% から100%)
- バイオディーゼルの貯蔵に適している (EN14214)
- 広範囲の化学薬品及び溶剤への耐性に優れている
- ライトカラーのため可視性に優れている
- タンククリーニングが容易
- シングルフィールドエアレススプレー (60:1) による塗装が可能
- 爆発や火災の危険性を軽減
- ピット (小孔) に対する重点性に優れています。
- EI 1541 2.2 (航空機用燃料貯蔵タンク及びパイプの塗装システム) の要件に適合

### 色相及び光沢

- クリーム色、グリーン
- グロス (ツヤ有り)

### 基本データ 20°C (68°F)

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.7 lb/US gal)
固形分 (容量)	100%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 94.0 g/kg 最大 131.0 g/l (約 1.1 lb/gal) 92.0 g/ltr (0.8 lb/USgal): EPA Method 24
推奨膜厚	300 - 600 µm (12.0 - 24.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	3.3 m <sup>2</sup> /l - 300 µm (134 ft <sup>2</sup> /US gal - 12.0 mils)
指触乾燥	8 時間
塗装インターバル	最短: 22 時間 最長: 2 ヶ月
完全硬化	6 日
貯蔵安定期間	基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

# NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

---

### 推奨素地調整 及び 被塗面温度

#### 被塗面状態

- 鋼；最小 SSPC-SP10 または ISO-SA2½ までブラスト洗浄、ブラスト粗度 50 - 125 µm (2.0 - 5.0 mils)
- 適切なプライマー (NOVAGUARD 260) を使用した鋼は、乾燥し汚染されていないこと。

---

### 被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は5°C (41°F) より高いこと。
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。

---

### 使用上の注意

#### 混合比 (容量): 基剤 : 硬化剤 = 4:1

- 塗装に適した塗料の温度は 20°C (68°F) 以上である
- シンナーは添加不要

---

### 熟成時間

0 分

#### 注意点:

- 熟成時間は不要

---

### 可使時間

1 時間 (20°C (68°F))

#### 注意点:

- 追加データ参照 - 可使時間

# NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

### エアレススプレー塗装

希釈シンナー

シンナー添加不要

チップサイズ

約 0.53 mm (0.021 in)

2次圧

塗料温度: 20°C (68°F) 最低 28.0 MPa (約 280 bar; 4061 p.s.i.)。 30°C (86°F) 最低 22.0 MPa (約 220 bar; 3191 p.s.i.)

注意点:

- シングルフィードエアレススプレー塗装機では圧力比 60 : 1 以上で耐圧ホースを使用する事が好ましい

### 刷毛/ローラー塗装

- 刷毛: ストライプコート及び部分的な補修のみ

希釈シンナー

シンナー添加不要

### 洗浄用シンナー

- THINNER 90-53、THINNER 90-83
- すべての塗布器具は、使用后直ちに洗浄しなければならない。
- スプレー装置内の塗料は、ポットライフが切れる前に取り除く必要があります。

### 追加データ

#### ウェット膜厚の測定

- 測定ウェット膜厚と実際塗布された膜厚では誤差が生じる。これはチクソトロピック性と塗膜内の空気放出を緩やかにする表面張力のためである
- 指定乾燥膜厚プラス 60  $\mu\text{m}$  (2.4 mils) のウェット膜厚で塗装することを推奨する

#### 塗布量及び膜厚

DFT	理論塗布量
300 $\mu\text{m}$ (12.0 mils)	3.3 $\text{m}^2/\text{l}$ (134 $\text{ft}^2/\text{US gal}$ )
600 $\mu\text{m}$ (24.0 mils)	1.7 $\text{m}^2/\text{l}$ (67 $\text{ft}^2/\text{US gal}$ )

## NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

膜厚600 µm (24.0 mils) での塗装インターバル						
重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)
同塗料	最短	3.5 日	48 時間	22 時間	15 時間	10 時間
	最長	3 ヶ月	3 ヶ月	2 ヶ月	1 月	14 日

## 注意点:

- 表面は乾燥していて、汚染がない状態

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間	
被塗面温度	漲水まで
5°C (41°F)	5 日
10°C (50°F)	60 時間
20°C (68°F)	27 時間
30°C (86°F)	18 時間
40°C (104°F)	12 時間

## 注意点:

- 使用時間 - 水浸漬により、淡水、汽水または海水でのタンクテストが可能 水中の化学溶液 (酸、塩基、肥料など) は、完全に硬化させる必要があります。

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間			
被塗面温度	ハンドリング可能	純粋な脂肪族石油製品に対する最短硬化時間	その他の化学薬品に対する最短硬化時間
5°C (41°F)	3 日	12 日	15 日
10°C (50°F)	40 時間	7 日	10 日
20°C (68°F)	18 時間	3 日	6 日
30°C (86°F)	12 時間	48 時間	4 日
40°C (104°F)	8 時間	24 時間	3 日

## 注意点:

- 純樹脂族製品の硬化時間では、原油、クリーン石油製品 / 燃料、バイオディーゼルを積載可能。ガソリン / アルコール混合物は、純粋な純樹脂族製品には含まれません。詳細については、PPG担当者にお問い合わせください。

# NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間	
被塗面温度	歩行可能まで
5°C (41°F)	3.5 日
10°C (50°F)	48 時間
20°C (68°F)	22 時間
30°C (86°F)	15 時間
40°C (104°F)	10 時間

### 注意点:

- 歩行可能な乾燥状況でも、局所的な衝撃や圧力がかからないように注意する必要があります。わずかに痕跡が見える場合がありますがこれはコーティング性能には影響しません。乾燥状態で機器の塗り残し検査が可能です。

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
10°C (50°F)	2 時間
20°C (68°F)	1 時間
30°C (104°F)	45 分

### 注意点:

- 攪拌中及び攪拌後の温度は発熱反応により上昇する

### 安全予防策

- 作業者が暴露限度以上の濃度に暴露された場合、適切な個人保護具(PPE)を使用しなければならない。
- 視界を良くするために密室での作業時には換気をする
- 本製品は無溶剤型塗料であるが、スプレーミストの吸引、塗料の皮膚、眼への接触には充分注意すること

### ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

### 参照

- [Guide | NOVAGUARD 890 | Chemical resistance guide](#)
- [Guide | Tank maintenance | Our guide to the economical repair of corroded tank bottoms](#)
- [Information sheet | Explanation of product data sheets](#)

# NOVAGUARD™ 890

## ノバガード 890

### 保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に基づいていること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これは PPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づきいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

### 賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の数量とリスク引受において行うものと見なされます。PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPG プロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、[www.ppgpmc.com](http://www.ppgpmc.com)にて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

